事業名	防災リーダー等の養成

セールスポイント	・災害時に円滑な救援センター（避難所）の開設・運営の指揮が執れるように、救援センター開設運営支援者（防災士、女性防災リーダーなど）を対象とした研修を実施する ・救援センター開設運営支援者が救援センター参集時に着用するヘルメット、被服を購入する

事業の内容

1. 事業実施に至った経緯、背景など

・発災直後の救援センターの開設・運営は、地域防災組織（町会）、区職員等が行うが、町会の高齢化などに伴い、人員の不足やリーダー的存在が不足している現状である。そのため、救援センター開設運営支援者が、災害時の円滑な救援センターの開設・運営の指揮が執れるように平時から研修等を実施し、養成する必要がある。

・救援センター開設運営支援者が救援センター参集時に、施設の安全を確認する際に必要なヘルメットやビブス等の被服の用意が無いため、貸与する必要がある。

2. 目的

・救援センター開設・運営を主体的に担える人材（地域防災リーダー）の養成。

・良好な避難生活環境の確保を図ることによる、「災害関連死・ゼロ」の実現。

・持続的な地域防災力の向上。

3. 内容

・令和7年度にモデル事業として実施した、内閣府主催の災害時の避難生活の環境改善のための知識・ノウハウを身につけるための実践的な研修「避難所リーダー/サポーター研修」と同内容の研修を実施。多様な被災者の心情や状況の理解、避難所内でのコミュニケーションなど実践的かつ具体的な内容で講義、グループワークを展開する。

・救援センター参集時に施設の安全確認の際に使用するヘルメットおよび一般避難者と区別するためのビブス等の被服を購入し、救援センター開設運営支援者に貸与する。また平常時においても、防災イベントなどで救援センター開設運営支援者にビブスを着用し、従事してもらうことにより、地域防災リーダーの周知につなげ、持続的な地域防災力の向上を図る。

4. 今後のスケジュール

・令和8年5月頃　ヘルメット・被服の購入
・令和8年7月頃　避難所リーダー/サポーター研修　実施

事 業 費	382 万円	うち新拡分事業費	382 万円